

2014.08.23-2

# 写真で見る 檜原湿原2014(佐賀市立図書館)

## 監視ボランティアグループ 檜原湿原を守る会会員写真展 「写真で見る檜原湿原 2014」

佐賀展会場 2F ロビーギャラリー **入場無料**  
会期 8月17日(日)～24日(日)  
時間 10:00(初日12:00)～19:00(最終日15:00)

檜原湿原は、唐津市七山の標高600m付近にある湿原です。古くから、地元の人々によって野焼きや特定植物の除去などの管理が続けられて形成、維持されてきました。ここは、サギノウやハチョウトンボなど、湿原生の希少な動植物が数多く生育・生息することから、佐賀県の自然環境保全地域に指定されています。また、本湿原は佐賀県だけでなく、九州内においても数少ない重要な湿地として知られています。以前は、県内にもこのような湿原が多数見られましたが、昭和中期以降は急激に減少し、現在では1/5以下にまで減少していると推定されます。その過程で、多種もの湿生生物が姿を消してしまいました。幸いにも檜原湿原は、多くの人の努力で良質な状態で残されてきました。これからも厳正に保全し、より良い状態で次の世代に引き継ぐことが望まれます。

無意識の自然環境破壊に御注意下さい。





09 トキソウ



04 ミツガシフ



07



01 サワオグルマ



02 カササゲ





多目的ホール



48 産卵 産卵管



49 火入れ

稲刈開始は、西伊予七山の標高600m以上の山頂です。古くから、稲刈の人々によって稲穂は、特定地域の稲刈りなどの習俗が受け継がれて稲穂は燃やされてきました。  
ここはヤブヤブのワグワグの音など、稲刈の音の連続が聴こえてくる。生きた稲刈り音が、自然の音の連続が聴こえてくる。稲刈り音が、自然の音の連続が聴こえてくる。稲刈り音が、自然の音の連続が聴こえてくる。



54 ハナアオトンボ



52 アオトンボ



50 温泉雪景色

稲刈開始は、西伊予七山の標高600m以上の山頂です。古くから、稲刈の人々によって稲穂は、特定地域の稲刈りなどの習俗が受け継がれて稲穂は燃やされてきました。  
ここはヤブヤブのワグワグの音など、稲刈の音の連続が聴こえてくる。生きた稲刈り音が、自然の音の連続が聴こえてくる。稲刈り音が、自然の音の連続が聴こえてくる。稲刈り音が、自然の音の連続が聴こえてくる。



多目的ホール





12 カキラン



07 ヒツシクサ



06 シモンサイ



21 ヒメタヌキモ



24 ヒメタヌキモ



33 ヒメタヌキモ



18 カキツバタ



14 コガマ



11 ヒメタヌキモ



15 ヒメタヌキモ





31 ヒメツグサ



31 ヒメツグサ



31 ヒメツグサ



31 ヒメツグサ



31 ヒメツグサ



31 ヒメツグサ



31 ヒメツグサ



32 ヒメツグサ



42 アケボノソウ



43 オオミズゴケ



44 ベニイトトンボ



45 黒ノサシトンボ



46 ハナカゲロウトンボ



47



48



49



50



51



52



53



54



55









0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



0. 200000



42 アケボノソウ  
アケボノソウは、アケボノソウ科の多年草。花は、初夏から晩夏にかけて咲く。花は、淡黄色から白色の花弁と、暗い色の中心部を持つ。花は、花柄から花柄の間に咲く。花は、花柄から花柄の間に咲く。



43 オオミズゴケ  
オオミズゴケは、オオミズゴケ科の多年草。花は、初夏から晩夏にかけて咲く。花は、淡黄色から白色の花弁と、暗い色の中心部を持つ。花は、花柄から花柄の間に咲く。花は、花柄から花柄の間に咲く。



59 ベニイトトンボ  
ベニイトトンボは、イトトンボ科のトンボ。成虫は、初夏から晩夏にかけて見られる。成虫は、赤い体と長い脚を持つ。成虫は、水辺で生活する。成虫は、水辺で生活する。



60 モノサシトンボ  
モノサシトンボは、イトトンボ科のトンボ。成虫は、初夏から晩夏にかけて見られる。成虫は、黒い体と長い脚を持つ。成虫は、水辺で生活する。成虫は、水辺で生活する。



56 ハンショウトンボ・雌  
ハンショウトンボは、イトトンボ科のトンボ。成虫は、初夏から晩夏にかけて見られる。成虫は、黒い体と長い脚を持つ。成虫は、水辺で生活する。成虫は、水辺で生活する。



55 ハンショウトンボ・雄  
ハンショウトンボは、イトトンボ科のトンボ。成虫は、初夏から晩夏にかけて見られる。成虫は、赤い体と長い脚を持つ。成虫は、水辺で生活する。成虫は、水辺で生活する。



57 モントイトトンボ・雌  
モントイトトンボは、イトトンボ科のトンボ。成虫は、初夏から晩夏にかけて見られる。成虫は、黒い体と長い脚を持つ。成虫は、水辺で生活する。成虫は、水辺で生活する。



58 モントイトトンボ・雄  
モントイトトンボは、イトトンボ科のトンボ。成虫は、初夏から晩夏にかけて見られる。成虫は、赤い体と長い脚を持つ。成虫は、水辺で生活する。成虫は、水辺で生活する。



61 オオアオイトトンボ  
オオアオイトトンボは、イトトンボ科のトンボ。成虫は、初夏から晩夏にかけて見られる。成虫は、緑色の体と長い脚を持つ。成虫は、水辺で生活する。成虫は、水辺で生活する。



62 キイトンボ  
キイトンボは、イトトンボ科のトンボ。成虫は、初夏から晩夏にかけて見られる。成虫は、黒い体と長い脚を持つ。成虫は、水辺で生活する。成虫は、水辺で生活する。



09 トキソウ  
トキソウは、水辺に生える多年草で、葉は細長く、花は淡紫色から白色の花序を咲かせます。水に濡れた葉は、水滴を美しく映し出します。



04 ミツガシワ  
ミツガシワは、水辺に生える多年草で、葉は細長く、花は白色の花序を咲かせます。水に濡れた葉は、水滴を美しく映し出します。



03 ゴウソ  
ゴウソは、水辺に生える多年草で、葉は細長く、花は黄色の花序を咲かせます。水に濡れた葉は、水滴を美しく映し出します。



01 サワオグルマ  
サワオグルマは、水辺に生える多年草で、葉は細長く、花は黄色の花序を咲かせます。水に濡れた葉は、水滴を美しく映し出します。



10 トキソウ  
トキソウは、水辺に生える多年草で、葉は細長く、花は淡紫色から白色の花序を咲かせます。水に濡れた葉は、水滴を美しく映し出します。



08 ショウブ  
ショウブは、水辺に生える多年草で、葉は細長く、花は黄色の花序を咲かせます。水に濡れた葉は、水滴を美しく映し出します。



06 ヒメアキスミレ  
ヒメアキスミレは、水辺に生える多年草で、葉は細長く、花は淡紫色の花を咲かせます。水に濡れた葉は、水滴を美しく映し出します。



02 カササゲ  
カササゲは、水辺に生える多年草で、葉は細長く、花は黄色の花序を咲かせます。水に濡れた葉は、水滴を美しく映し出します。



12 カキラン  
花期 7月-11月  
本州の太平洋側、四国、九州に分布する。花は黄色とピンクの斑入りで、非常に美しい。葉は長卵形で、縁に鋸歯がある。根は塊根で、地下茎は短く、葉は直立して生ずる。花は穂状に咲き、雄蕊は長く、雌蕊は短く、果実は長楕円形で、熟すと黒くなる。栽培は容易で、庭園や盆栽に好まれる。また、観賞用の品種も多く、花の色や形が異なるものがある。



07 ヒツジグサ  
花期 7月-10月  
本州の太平洋側、四国、九州に分布する。花は白色で、非常に美しい。葉は長卵形で、縁に鋸歯がある。根は塊根で、地下茎は短く、葉は直立して生ずる。花は穂状に咲き、雄蕊は長く、雌蕊は短く、果実は長楕円形で、熟すと黒くなる。栽培は容易で、庭園や盆栽に好まれる。また、観賞用の品種も多く、花の色や形が異なるものがある。



08 ジュンサイ  
花期 7月-10月  
本州の太平洋側、四国、九州に分布する。花は白色で、非常に美しい。葉は長卵形で、縁に鋸歯がある。根は塊根で、地下茎は短く、葉は直立して生ずる。花は穂状に咲き、雄蕊は長く、雌蕊は短く、果実は長楕円形で、熟すと黒くなる。栽培は容易で、庭園や盆栽に好まれる。また、観賞用の品種も多く、花の色や形が異なるものがある。



18 カキツバタ  
花期 7月-10月  
本州の太平洋側、四国、九州に分布する。花は白色で、非常に美しい。葉は長卵形で、縁に鋸歯がある。根は塊根で、地下茎は短く、葉は直立して生ずる。花は穂状に咲き、雄蕊は長く、雌蕊は短く、果実は長楕円形で、熟すと黒くなる。栽培は容易で、庭園や盆栽に好まれる。また、観賞用の品種も多く、花の色や形が異なるものがある。



14 コガマ  
花期 7月-10月  
本州の太平洋側、四国、九州に分布する。花は白色で、非常に美しい。葉は長卵形で、縁に鋸歯がある。根は塊根で、地下茎は短く、葉は直立して生ずる。花は穂状に咲き、雄蕊は長く、雌蕊は短く、果実は長楕円形で、熟すと黒くなる。栽培は容易で、庭園や盆栽に好まれる。また、観賞用の品種も多く、花の色や形が異なるものがある。



11 シズイ  
花期 7月-10月  
本州の太平洋側、四国、九州に分布する。花は白色で、非常に美しい。葉は長卵形で、縁に鋸歯がある。根は塊根で、地下茎は短く、葉は直立して生ずる。花は穂状に咲き、雄蕊は長く、雌蕊は短く、果実は長楕円形で、熟すと黒くなる。栽培は容易で、庭園や盆栽に好まれる。また、観賞用の品種も多く、花の色や形が異なるものがある。



20 ユウスゲ  
花期 7-9月



17 ヒメミクリ  
花期 7-9月



13 フトヒルムシロ  
花期 7-9月



21 ナマトラノオ  
花期 7-9月



19 コバンボンソウ  
花期 7-9月



26 ノハナシオフ  
花期 7-9月



25 コバキボウシ



37 サワヒヨドリ



40 ミソソバ



22 カンガレイ



35 マアザミ



38 サワギキョウ



39 コオニユリ



27 ミズトンポ



36 サクラタチ



41 ミズオトギリ





29 サギソウ  
花期 8月-9月  
撮影 松本 肇



28 サギソウ  
花期 8月-9月  
撮影 山本 英子



30 アカバナ  
撮影 江口 純子



34 コシロネ  
花期 8月-10月  
撮影 江口 純子



23 イヌタヌキモ  
学名: *Thalictrum flavum*  
科: 毛茛科  
花期: 5月～7月



24 ヒメタヌキモ  
学名: *Thalictrum flavum*  
科: 毛茛科  
花期: 5月～7月



32 ムツサキミミカキグサ  
学名: *Thalictrum flavum*  
科: 毛茛科  
花期: 5月～7月



31 ホザキノミミカキグサ  
学名: *Thalictrum flavum*  
科: 毛茛科  
花期: 5月～7月



18 モウセンゴケ・花  
学名: *Pinguicula vulgaris*  
科: 苦苣苔科  
花期: 6月～8月



15 モウセンゴケ  
学名: *Pinguicula vulgaris*  
科: 苦苣苔科  
花期: 6月～8月



32 ミミカキグサ  
学名: *Thalictrum flavum*  
科: 毛茛科  
花期: 5月～7月



46 ヒキガエル



47 ニホンアカガエル



48 ヒキガエル・子



52 ヤマカカシ



44 ショレーグサアオガエル



45 トノサマガエル



51 マムシ



53 ヤマカカシ